

視察報告書

所属会派	おかや未来研究室	氏名	藤森 弘
視察の名称	令和6年度 第1回市町村長等・議会議員特別セミナー		
日程	令和6年4月18日（木）15:05～16:35		
視察要点等	吉本興業の地域創生の取り組み～笑いの力で地域を元気に！～		

【概要】

全国市町村国際文化研修所（JIAM）主催の「令和6年度 第1回市町村長等・議会議員特別セミナー」に会派全員で参加。吉本興業 HD 株式会社の副社長で株式会社よしもとエリアアクション社長も兼務する泉 正隆さんの講話を聞いた。テーマは「吉本興業の地域創生の取り組み～笑いの力で地域を元気に！」で、全国各地で展開している「お笑いによる地域創生の取り組み」の実例が数多く紹介された。

【内容】

同社では、吉本所属芸人を全国の都道府県に派遣する「あなたの街に住みますプロジェクト」を企画。地域資源と笑いのコラボレーション（協働と共創）で地域を盛り上げる数多くの事業を展開している。

地域に根差し、それぞれの地域の“オリジナル”を「見つける・発信する・育てる」活動を展開して、多くの人をつなげるデジタルプラットフォーム YNN（YOSHIMOTO NETA NETWORK）を通じて発信することで地域を活性化させる試みだという。

「あなたの街に住みますプロジェクト」は2011年4月に始まり、47都道府県すべてに「住みます芸人」（105組147名）と「エリア社員」（各都道府県1名）を配置して事業展開している。2022年3月21日には「BSよしもと」を開局。地方創生メディアDX戦略を展開しており、BSチャンネルを起点にそれぞれの地域で産官学民の連携を図りながら独自性のある地域事業を創出。①起業 ②産業を創る ③一番組一事業の3つをキーワードとして地域から全国へ情報を発信することで地域のブランド力アップに貢献する事業展開を図っている。

「笑い」による心のインフラづくりを進め、全国各地で新しい地域共生型のコミュニティを創造するために「地域創生の6つのテーマ」を掲げている。

- ① 観光振興・・・笑いを活かした観光コンテンツ開発、タレント発信による観光プロモーション、各地域を舞台とした映画・CM制作
- ② 移住・定住促進・・・自治体プロモーション支援、移住促進企画
- ③ 地域コミュニティ活性化・・・街づくり・市民参加型プロジェクト、商店街振興企画、高齢者のQOL向上プログラム実施
- ④ 文化振興・教育・・・参加型の文化コンテンツ制作、教育プログラム制作
- ⑤ 地域の物産開発・・・魅力ある地域産品を発掘、商品プロデュースやPR支援
- ⑥ 被災地復興支援・・・現地での復興支援企画、安心安全を情報発信

※それぞれの具体例については、47都道府県に住むよしもと芸人が地域の旬な情報を発信している「よしもと住みます芸人47WEB」を参照。<http://www.47web.jp/>

【感想】

地域への移住・定住を推進する政策の要は「“楽”の政治」だと私はずっと考え続けて来た。行政が提供する様々な施策によって老若男女の市民生活が**楽**になり、住んで**楽しい**まちづくりの推進である。その具体策を考えるためのさまざまなヒントを吉本興業の取り組みに見出すことができる。諏訪広域連合主催の婚活事業イベントで、吉本芸人が「よしもとすわ婚隊長」として恋のキューピット役としてイベントを盛り上げた過去の実例もあり、岡谷市でも吉本芸人とのコラボ事業をぜひとも企画してみたいと思った。